

令和4年4月22日14時00分

資料配布 近畿地方整備局

(※公益社団法人日本河川協会 同時発表)

令和4年河川功労者表彰の受賞者が決定しました。 ～近畿地方整備局直轄管内から7名、1団体が受賞～

長年にわたり樋門操作に従事されるなどの河川功労者に対して、公益社団法人日本河川協会から表彰が行われます。今年の表彰者の総数は、全国で個人62、団体43、合計105で、近畿地方整備局直轄管内からは、7名、1団体が受賞されます。

●近畿地方整備局直轄管内から受賞されるのは、以下の方々です。(敬称略)

【個人】

・木下 栄治
・吉田 秀夫
・横田 長三
・菅野 洋
・中川 力雄
・河田 恵昭
・榎村 久子

【団体】

・特定非営利活動法人 きらめき紀の川

●表彰式

日時：令和4年6月2日(木) 16:50～

場所：砂防会館 シェーンバッハ・サボー

東京都千代田区平河町2-7-4 (TEL 03-3261-8386)

※当日の取材にあたっては、報道者席が用意されます。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、内容が変更になる場合があります。

※参考として、公益社団法人日本河川協会の発表資料を添付しております。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局

河川部 河川情報管理官 たなか とおる 田中 徹 (内線3514)

河川部 水政課長 もり あつし 森 篤史 (内線3551)

T E L 06-6942-1141(代表) 06-6942-0137(水政課 直通)

公益社団法人 日本河川協会では、昭和24年から河川に対する国民の理解を深めるため、同協会の河川功労者表彰規程に定める事項に該当する個人及び団体について、毎年、河川功労者表彰を行っています。

表彰者は、都道府県、国土交通省地方整備局等及び河川関係団体等から推薦を行い、日本河川協会の河川功労者表彰審査委員会で審査し、理事会において決定されています。

令和4年に近畿地方整備局直轄管理管内から受賞されるのは、以下の7名と1団体の方々です。

氏名	きのした えいじ 木下 栄治
職業	—
功績等	昭和54年から長年にわたり、淀川水系桂川五番樋門において、水門等水位観測員として長年にわたり職務に対する強い責任感と不撓不屈の精神で操作業務に従事し、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。
表彰規程の該当条項	第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住所	京都府京都市

氏名	よした ひでお 吉田 秀夫
職業	会社員
功績等	昭和55年から長年にわたり、加古川水系万願寺川明治谷排水樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行い、災害の軽減に貢献された。
表彰規程の該当条項	第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住所	兵庫県小野市

氏名	よこた おさみ 横田 長三
職業	—
功績等	昭和53年から長年にわたり、揖保川水系揖保川新宮第二排水樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行い、災害の軽減に貢献された。
表彰規程の該当条項	第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住所	兵庫県たつの市

氏名	すがの ひろし 菅野 洋
職業	—
功績等	昭和55年から長年にわたり、揖保川水系栗栖川北河原排水樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行い、災害の軽減に貢献された。
表彰規程の該当条項	第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住所	兵庫県たつの市

氏名	なかがわ りきお 中川 力雄
職業	—
功績等	昭和56年から長年にわたり、円山川水系奈佐川福田第一樋門の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。
表彰規程の該当条項	第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住所	兵庫県豊岡市

氏名	かわた よしあき 河田 恵昭
職業	関西大学特別任命教授
功績等	防災の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、淀川水系流域委員会委員を歴任し、「流域治水」に通じる河川整備計画が目指す方向についての提案など計画の策定等に貢献されたほか、国土交通省国土審議会特別委員等を務められるなど、防災に関する危機管理意識の高揚、社会基盤整備の推進に貢献された。
表彰規程の該当条項	第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合
住所	大阪府守口市

氏名	まきむら ひさこ 槇村 久子
職業	京都女子大学宗教・文化研究所客員研究員
功績等	環境、まちづくりの専門家として、由良川水系流域委員会委員、由良川水系流域懇談会委員、淀川水系流域委員会委員を歴任し、河川整備計画の策定等に貢献されたほか、国土交通省水資源開発分科会淀川部会委員・調査企画部会委員等を務められるなど、社会基盤整備の推進に貢献された。
表彰規程の該当条項	第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合
住所	奈良県奈良市

名称	特定非営利活動法人 きらめき ^き 紀 ^{かわ} の川
功績等	平成23年から「水ときらめき紀の川館」の運営に携わり、紀の川や紀の川大堰等の施設案内及び説明を行うとともに、紀の川一斉清掃に参加するなど河川愛護活動に貢献された。(平成30年河川協力団体指定)
表彰規程の該当条項	第4号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合
住所	和歌山県和歌山市

<公益社団法人 日本河川協会 河川功労者表彰規程(抜粋)>

第2条 表彰は、次の各号に掲げる事項について功績のあった個人又は団体について行う。

- (1) 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与すること。
- (2) 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献すること。
- (3) 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等。
- (4) 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動。
- (5) 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめること。
- (6) 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等による新しい文化の創造。
- (7) 河川や水の分野において国際的な活躍又は外国との交流・連携の深化。
- (8) その他本会の発展に顕著な貢献をする等特に表彰が必要と認められた場合。

河川功労者表彰の趣旨・制度に関するお問い合わせはこちら

公益社団法人 日本河川協会 担当:志賀、小島
TEL:03-3238-9771
FAX:03-3288-2426

令和 4 年 4 月 22 日

公益社団法人 日本河川協会

令和 4 年河川功労者の決定及び表彰について

令和 4 年河川功労者が決定いたしました。

河川功労者の表彰については、令和 4 年度日本河川協会定時社員総会において行います。

なお、当日の取材にあたっては、報道者席を用意しております。

< 表彰式 >

日 時 : 令和 4 年 6 月 2 日 (木) 16 時 50 分から

(定時社員総会は、14 時 30 分～)

場 所 : 砂防会館 シェーンバツハ・サポー

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、上記の内容が変更になる場合があります。変更する場合には改めてご連絡いたします。

記

1. 令和 4 年河川功労者表彰について ----- 資料- 1
2. 令和 4 年河川功労者表彰者名簿 ----- 資料- 2

*過去の表彰式については、下記ホームページをご参照ください。
http://www.japanriver.or.jp/information/2019_kourousya-2.htm

【問合せ先】

公益社団法人 日本河川協会

〒102-0083

東京都千代田区麴町 2 - 6 - 5

麴町E.C.Kビル 3 F

担当：志賀、小島

電話：03-3238-9771

FAX：03-3288-2426

令和4年河川功労者表彰について

1. 公益社団法人 日本河川協会では、昭和24年から河川に対する国民の理解を深めるため、当協会の河川功労者表彰規程に定める下記事項に該当する個人及び団体について、毎年、定時社員総会において河川功労者表彰を行っております。
2. 表彰者は、都道府県、国土交通省地方整備局等及び河川関係団体等からご推薦いただき、当協会の河川功労者表彰審査委員会で審査し、理事会において決定しています。
3. 令和4年の河川功労者は、資料－2のとおりです。
表彰者の総数は、個人62、団体43、合計105の個人及び団体となっております。
4. これにより、令和4年までの表彰者は、4,247の個人及び団体となります。

記

- 第1号 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合
- 第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
- 第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合
- 第4号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合
- 第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合
- 第6号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合
- 第7号 河川や水の分野において国際的な活躍又は外国との交流・連携の深化に功績があった場合
- 第8号 本会の発展に顕著な貢献をする等、特に表彰が必要と認められた場合

令和 4 年河川功勞者表彰者名簿

公益社団法人 日本河川協会

令和 4 年河川功勞者表彰総括表

事 項	個 人	団 体	計
第 1 号 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合		1	1
第 2 号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合	33	1	34
第 3 号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合	8		8
第 4 号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合	4	40	44
第 5 号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合	17		17
第 6 号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合		1	1
第 7 号 河川や水の分野において国際的な活躍又は外国との交流・連携の深化に功績があった場合			0
第 8 号 本会の発展に顕著な貢献をする等、特に表彰が必要と認められた場合			0
合 計	62	43	105

令和4年河川功労者表彰者名簿

第1号 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合

(団体1)

名称	功績等	住所
みなとがわ ずい どう 湊川 隧道 保存 友の会	平成13年の発足以来、神戸を代表する近代土木遺産で我が国初の河川トンネルである「湊川隧道」の保全活動に努め、一般公開や通り抜けウォークなどのイベントに取り組み、歴史を活かした地域の活性化と河川文化の発展に貢献された。	兵庫県神戸市

第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合

(個人33)

氏名	職業	功績等	住所
た な ぶ まさ ひろ 田 名 部 正 弘	自 営 業	昭和56年から馬淵川水系馬淵川 貝鞍排水樋管の水門等水位観測員として、また令和2年からは中河原排水樋管の水門等水位観測員として、長年にわたり施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	青森県八戸市
かつ べ おさむ 勝 部 修	団 体 役 員	平成21年の一関市長就任以来、北上川上流改修期成同盟会会長及び一関遊水地事業促進協議会会長として、関係機関との協議、改修事業の要望及び啓発活動に尽力され、一関遊水地事業をはじめとした北上川改修事業の促進に貢献された。	岩手県一関市
みや た まさ はる 宮 田 正 春	自 営 業	昭和47年から長年にわたり、北上川水系北上川 吉万排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岩手県盛岡市
ふじ むら こう いち 藤 村 孝 一	農 業	昭和50年から長年にわたり、北上川水系雫石川 雫石川第4排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岩手県盛岡市
ほり きり たけし 堀 切 武	自 営 業	昭和48年から長年にわたり、北上川水系北上川 日詰第3排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岩手県紫波郡紫波町
たか はし ひろ ゆき 高 橋 博 行	農 業	昭和56年から長年にわたり、鳴瀬川水系鳴瀬川 桜館排水樋管において、水門等水位観測員として強い責任感と不撓不屈の精神で操作業務に専念し、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	宮城県大崎市
あ べ せい し 阿 部 柁 史	農 業	昭和55年から長年にわたり、最上川水系貴船川 貴船川水門の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県山形市
あ べ かず のり 阿 部 一 則	農 業	昭和52年から長年にわたり、最上川水系真室川 真室川第二排水樋管において、水門等水位観測員として施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県最上郡真室川町
や ぐち き いち ろう 矢 口 喜 一 郎	農 業	昭和51年から長年にわたり、最上川水系鮭川 川口第一排水樋管において水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県最上郡鮭川村
こん どう まさ はる 近 藤 雅 晴	団 体 職 員	昭和62年から長年にわたり、信濃川水系信濃川敦ヶ曾根樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	新潟県長岡市
にし やま のり お 西 山 則 雄	農 業	平成6年から長年にわたり、信濃川水系千曲川宮沢川樋門の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	長野県飯山市
わた なべ よし ひこ 渡 邊 祥 彦	団 体 職 員	平成10年から長年にわたり、木曽川水系掛斐川高須輪中排水機場及び大江排水機場の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県海津市
ふじ はし まつ お 藤 橋 松 男	—	昭和48年から長年にわたり、木曽川水系糸貫川天王川排水機場の操作員等として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県瑞穂市

氏名	職業	功績等	住所
かとう まさる 加藤 勝	—	昭和52年から長年にわたり、木曽川水系糸貫川天王川排水機場の操作員等として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県瑞穂市
まつの とし お夫 松野 利夫	—	昭和60年から長年にわたり、木曽川水系厚川統合排水機場及び第三排水機場の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県瑞穂市
まつの たか ひこ彦 松野 孝彦	—	昭和46年から長年にわたり、木曽川水系厚川第一排水機場の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県瑞穂市
やしろ さだ お雄 八代 貞雄	—	昭和56年から長年にわたり、木曽川水系糸貫川天王川排水機場等の操作員等として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県本巣郡北方町
かたぎり みつ ひろ廣 片桐 光廣	農 業	平成12年から長年にわたり、木曽川水系揖斐川大山田水門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時・高潮時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	三重県桑名市
まつお ひろ ふみ文 松尾 廣文	農 業	平成13年から長年にわたり、木曽川水系揖斐川沢北ひ管の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時・高潮時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	三重県桑名市
きのした えい じ治 木下 栄治	—	昭和54年から長年にわたり、淀川水系桂川五番樋門において、水門等水位観測員として長年にわたり職務に対する強い責任感と不撓不屈の精神で操作業務に従事し、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	京都府京都市
よしだ ひで お夫 吉田 秀夫	会 社 員	昭和55年から長年にわたり、加古川水系万願寺川明治谷排水樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行い、災害の軽減に貢献された。	兵庫県小野市
よこた おさ み三 横田 長三	—	昭和53年から長年にわたり、揖保川水系揖保川新宮第二排水樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行い、災害の軽減に貢献された。	兵庫県たつの市
すがの ひろし 洋 菅野 洋	—	昭和55年から長年にわたり、揖保川水系栗栖川北河原排水樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行い、災害の軽減に貢献された。	兵庫県たつの市
なかがわ りき お雄 中川 力雄	—	昭和56年から長年にわたり、円山川水系奈佐川福田第一樋門の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	兵庫県豊岡市
まちだ はる ゆき幸 町田 治幸	—	平成23年から「那賀川床上浸水対策特別緊急事業」の築堤推進委員会の会長として、継続的に地域の意見をとりまとめ、事業への提言を行うなど、国と地域の架け橋となり、治水事業の推進に貢献された。	徳島県阿南市
おかやま けん 憲 岡山 山憲	—	昭和51年から長年にわたり、渡川水系中筋川榎沢樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	高知県四万十市
やすみつ とう じ二 安光 十二	農 業	昭和50年から長年にわたり、渡川水系中筋川国見樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	高知県四万十市
おおつか つよ し史 大塚 強史	会 社 員	九州全体の河川事業の推進、地域の治水安全度向上に尽力されるとともに、「九州防災エキスパート会」に参画し、河川事業推進上の課題や災害時の復旧工法の指導・助言にも取り組むなど、実務担当者の技術力向上、河川技術・防災技術の継承にも寄与され、河川整備の推進等に貢献された。	福岡県久留米市
すえつぐ たつ お夫 末次 龍夫	自 営 業	平成14年より長年にわたり、筑後川水系筑後川青木島水門の操作員として、施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福岡県久留米市
かながわ てる ひこ彦 金川 照彦	—	昭和50年4月から長年にわたり、筑後川水系花宗川花宗水門の操作員として、施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福岡県八女市
ふなつ なお ゆき行 船津 直行	農 業	平成13年から長年にわたり、嘉瀬川水系嘉瀬川福富排水機場及び福富排水樋管の操作員として、施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	佐賀県佐賀市
こが かず よし善 古賀 和善	農 業	平成13年から長年にわたり、嘉瀬川水系嘉瀬川福富排水機場及び福富排水樋管の操作員として、施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	佐賀県佐賀市
いわきり ひで お雄 岩切 秀雄	前薩摩川内市長	平成20年から12年にわたり薩摩川内市長として、また、川内川下流改修期成会会長としても、水災害に苦しむ川内川流域の治水事業等の促進に向け尽力され、地域の安全・安心の確保、地域の活性化に貢献された。	鹿児島県薩摩川内市

(団体1)

名 称	功 績 等	住 所
小石原川ダム・江川残存地区 下戸河内ダム対策協議会	平成13年から長年にわたり、上下流交流イベント「水をつなぐ流域交流in下戸河内」を主催し、水源地の植樹活動やミニ運動会等を通じて上下流の住民の交流を深め、水源地の保全や水循環の健全化、水源林の保全に貢献された。	福岡県朝倉市

第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合

(個人8)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
市川和幸	会社員	平成10年に川越市水防団第3分団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成28年からは分団長として水防体制の強化に尽力されるとともに、水災に際しては、住民の避難誘導、管内巡視など、被害の軽減に貢献された。	埼玉県川越市
後藤政幸	会社員	平成12年に木曽川右岸地帯水防事務組合前渡水防団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成24年からは副団長として地域住民の生命と財産の保全に貢献するとともに団員の指導育成にも貢献された。	岐阜県各務原市
伊藤 崇	会社員	平成9年に岐阜市藍川水防団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成29年から団長として水害から地域住民の生命・財産を守るため、被害の防止と軽減及び啓発活動に貢献された。	岐阜県岐阜市
白井 香昭	会社員	平成10年に浜松市水防団河輪分団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、部長、分団長を経て、平成26年から副団長となり、豊富な知識と経験、優れた統率力と温厚な人柄により、地域住民の生命と財産の保全に貢献された。	静岡県浜松市
吉田 忠明	農 業	平成7年淀川右岸水防事務組合水防団玉島第2水防区に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成23年から分団長として、豊富な経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と水防組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	大阪府茨木市
井上 英夫	自 営 業	平成7年に淀川左岸水防事務組合水防団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成26年から分団長として、水防防衛の第一線で活躍し、豊かな経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と水防組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	大阪府枚方市
本田 敏雄	—	平成17年から防災エキスパートとして、吉野川並びに那賀川水系の関係市町における消防団員等への水防工法の施工技術の指導を行い、水防知識、工法及び技能の伝承に貢献された。	徳島県小松島市
伊井 貞博	会社員	平成18年から防災エキスパートとして、土器川水系における関係市町の消防団員等へ水防工法の施工技術の指導を行うなど、水防知識、工法及び技能の伝承に貢献された。	香川県仲多度郡まんのう町

第4号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合

(個人4)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
大木 正夫	自 営 業	平成元年から長年にわたり、一級河川片庭川において、年間定期的に法面や河川敷部分の清掃や草刈等の活動を行い、河川愛護活動に貢献された。	茨城県笠間市
宮部 義夫	—	平成13年から小見川地区の清掃活動を開始以来、「TOWN黒部川」を立ち上げ代表として黒部川クリーン作戦を主催するほか、桜並木の環境保全・美化に取り組むなど、河川愛護活動に貢献された。	千葉県香取市
土田 征一郎	会社役員	犀川下流域改修促進期成同盟会において、平成14年から副会長、平成27年からは会長として、治水事業の促進に尽力されるとともに、平成17年からは、犀川桜千本の会の副理事長、理事長として沿川での桜の植樹や、桜並木の維持管理等河川愛護活動に貢献された。	石川県金沢市
鈴木 啓祐	団体役員	平成14年から猪名川漁業協同組合専務理事、平成23年から組合長として、一庫ダム上下流の在来魚保護の禁漁区設定やアユ産卵床整備及び河川清掃など、長年にわたり河川環境の保全と啓発活動に貢献された。	兵庫県川西市

(団体40)

名 称	功 績 等	住 所
ク リ ー ン ウ ォ ー ク と か ち 実 行 委 員 会	平成13年から、札内川において「クリーンウォークとかち in 札内川」を毎年開催し、地元企業やNPO団体が河川清掃を行い、河川美化や河川愛護の啓発活動に貢献された。	北海道帯広市
特定非営利活動法人 <small>さるがわ</small> 沙流川愛クラブ	平成13年から、沙流川流域において、良好な河川環境の保全や沙流川の魅力を伝える清掃活動、自然観察会などの活動を積極的に取り組み、地元住民の河川愛護意識の醸成に貢献された。(平成26年河川協力団体指定)	北海道沙流郡平取町
<small>おおさきしいわでやま</small> 大崎市岩出山河川愛護団体連合会	平成11年に設立以来、長年にわたり江合川外3河川の水辺環境の保全や河川愛護思想の普及のため、堤防の草刈りや河川敷内のゴミ拾いなどを継続的に実施するなど、河川愛護活動に貢献された。	宮城県大崎市
株 式 会 社 山 形 新 聞 社	平成15年から、最上川の源流域から河口部までの沿川小学校児童を対象として「最上川200キロを歩く 小学生探検リレー」を開催し、最上川を学びのフィールドとし河川環境学習や河川愛護精神の醸成に貢献された。	山形県山形市
山 形 放 送 株 式 会 社	平成15年から、最上川の源流域から河口部までの沿川小学校児童を対象として「最上川200キロを歩く 小学生探検リレー」を開催し、最上川を学びのフィールドとし河川環境学習や河川愛護精神の醸成に貢献された。	山形県山形市
<small>よこ</small> <small>まち</small> 横 町 町 内 会	平成23年に福島県・白河市・横町町内会の三者間で「うつくしまの川サポート制度」を締結して以来、阿武隈川の草刈り、ゴミ拾いなどの清掃活動を行い、地域の環境保全や河川愛護活動に貢献された。	福島県白河市
<small>にこりがわ</small> 濁川をきれいにする会連合会	平成13年に設立以来、長年にわたり、濁川の定期的な清掃活動を行うとともに小学校における体験学習や環境学習を実施するなど、地域の河川愛護活動、環境美化に貢献された。	福島県福島市
<small>お</small> <small>さか</small> <small>かみ</small> 小 坂 上 自 治 会	平成26年設立以来、城里町小坂区内を流れる西田川河川敷の除草雑木、篠、竹、ゴミなどの除去等の河川美化活動を実施し、河川愛護活動に貢献された。	茨城県東茨城郡城里町
一般社団法人 宇都宮建設業協会	平成17年に「愛リバーとちぎ」実施団体として栃木県から認定後、一級河川田川において、除草・清掃等の河川美化活動を定期的に行うなど、河川愛護活動等に貢献された。	栃木県宇都宮市
<small>かみのかわまち</small> 上三川町建設事業協同組合	平成18年に「愛リバーとちぎ」実施団体として栃木県から認定後、一級河川田川において、除草・清掃等の河川美化活動を定期的に行うなど、河川愛護活動等に貢献された。	栃木県河内郡上三川町
<small>ひ</small> <small>だか</small> <small>こ</small> <small>ま</small> 日 高 市 立 高 麗 中 学 校	高麗川河川敷の清掃活動を50年以上継続して行うとともに、令和元年、高麗川河川敷に大きな被害をもたらした台風19号においては、清掃活動に参画するなど、河川愛護活動に貢献された。	埼玉県日高市
水 辺 の 里 親 西 原 会	平成19年に設立以来、御陣場川河川敷の清掃活動を定期的・継続的に行い、河川美化活動を続けるとともに、鯉のぼりの設置やフェスティバルの開催など地域の賑わいづくりの活動を行い、河川環境の保全、地域活性化に貢献された。	埼玉県児玉郡上里町
<small>ふた</small> <small>ばし</small> 二 ツ 橋 水 辺 愛 護 会	平成10年の設立以来、和泉川二ツ橋周辺の清掃、除草を毎月行い、5月には鯉のぼりの掲揚を行うなど地域の活性化、周辺住民の河川愛護精神の醸成に貢献された。	神奈川県横浜市
<small>と</small> <small>か</small> <small>まち</small> <small>とびたり</small> 十 日 町 市 立 飛 渡 第 一 小 学 校	平成22年から一級河川飛渡川流域においてサケ稚魚の飼育から放流を環境学習の一環として行うとともに、河川の水質調査結果から河川環境保全の協力を地域へ広げるための「飛渡川リーフレット」を作成し関係機関へ寄贈するなど、河川環境教育、河川環境保全に貢献された。	新潟県十日町市
<small>よ</small> <small>いた</small> <small>まち</small> 与 板 町 ほ た る を 守 る 会	平成6年に設立以来、一級河川千体川にて、河川清掃及び草刈の河川美化活動を継続的に実施し、ホタルの生育環境を守るとともに、小学校、高校でホタルの総合学習会を開催し、自然保護の啓発活動を通して河川環境保全に貢献された。	新潟県長岡市
特定非営利活動法人 水環境技術研究会	平成18年から長年にわたり、新潟県内河川において、住民が参加可能な河川の水環境や防災に関する各種活動を継続的に実施し、水環境の有効利用や河川環境の保全、防災基盤整備の推進に貢献された。(平成26年河川協力団体指定)	新潟県長岡市
一般社団法人 長岡市緑地協会	平成20年から長年にわたり、信濃川において河川清掃、除草等の河川愛護活動や川辺の自然観察会等を継続的に実施し、市民参加による河川空間の環境整備推進に貢献された。(平成27年河川協力団体指定)	新潟県長岡市
認定NPO法人 <small>あらかわ</small> 未来の荒川をつくる会	平成21年より一級河川荒川及びその支流において、地元住民や学生、企業などと共に河川内の清掃活動や花の手入れ、また、ウォーキングイベントの主催など地域全体を巻き込んだ河川愛護活動に貢献された。	山梨県甲府市
株 式 会 社 <small>み</small> <small>き</small> 三 木 工 務 所	平成17年以来長年にわたり、油川の南アルプス市鏡中条地区～藤田地区間において、河川清掃、河川の除草作業等の美化活動を行い、地域の河川愛護活動に貢献された。	山梨県南アルプス市
<small>しげやなぎ</small> <small>がわ</small> 重 柳 中 曾 根 川 及 び 河 川 愛 護 会	平成6年に設立以来、長年にわたり中曽根川等について河川敷内外の清掃、草刈等の河川美化活動を行い、地域住民の意識高揚にも努めており、河川愛護活動に貢献された。	長野県安曇野市

名 称	功 績 等	住 所
きた あいのしま 北相之島河川愛護会	平成13年に設立以来、長年にわたり一級河川八木沢川において、河川敷内の清掃及び草刈り等の河川美化活動を実施し、地域住民の意識高揚にも努めており、河川愛護活動に貢献された。	長野県須坂市
あいがわ 会田川水系をきれいにする会	平成19年に設立され、会田川水系において河川流域住民が一体となり、清掃、草刈等河川の美化・浄化活動を行うなど、河川環境の保全及び河川愛護活動に貢献された。	長野県松本市
みなみ あい き 村 ひなた 南相木村日向区	昭和45年に設立以来、日向区内を流れる南相木川の美化を志し、河川沿いには花のプランターを設置したり、土手の草刈り、ごみや空き缶回収を年間行事として定期的実施し、河川愛護活動に貢献された。	長野県南佐久郡南相木村
みなみ あい き 村 ほうり だいら 南相木村祝平区	昭和45年に設立以来、祝平区内を流れる南相木川の美化のため、河川沿いには花のプランターを設置したり、土手の草刈り、ごみや空き缶回収を年間行事として定期的実施し、河川愛護活動に貢献された。	長野県南佐久郡南相木村
みや がわ 宮川を美しくする会	昭和43年に設立以来、長年にわたり、宮川の清掃活動や巡視活動を継続して行う等、国際観光都市飛騨高山が誇る清流宮川の河川環境の保全及び河川愛護活動に貢献された。	岐阜県高山市
ぬくい てらだ たたら まおき おつかめ 温井・寺田・多々羅・間吹・乙亀自治会	昭和59年から、長年にわたり中之保川において河川の草刈やゴミ拾いなどの美化活動を継続して取り組み、地域の河川愛護活動に貢献された。	岐阜県関市
特定非営利活動法人 プロジェクト保津川	平成19年に設立以来、一級河川桂川(亀岡市域)において、清掃活動、環境学習等を実施し、継続的な活動は地元住民の意識を変える取り組みであり、河川環境の保全及び河川愛護活動に貢献された。	京都府亀岡市
京都府立綾部高等学校分析化学部	平成21年以来、長きにわたり、由良川において市民・事業者・行政が一体となって実施する「由良川クリーン作戦」や小中学校への出前授業、水質調査等に取り組み、河川環境の保全に貢献された。	京都府綾部市
こん だ 誉田五丁目町会	平成9年から長期にわたり、大水川の遊歩道の清掃や植栽管理、河道内の清掃活動を行っており、特に、河床全面に発生した水草を人力にて刈取り、周辺環境の悪臭被害を防止する等、河川環境の保全に貢献された。	大阪府羽曳野市
かりやがわ 加里屋川ふるさとの川整備連絡協議会	平成22年から、地域住民や企業等と協力して二級河川加里屋川の美化活動や、ホテル復活に向けた「再生プロジェクト」、花壇の維持管理、「未来の加里屋川」をテーマにした絵画展などに取り組み、地域の河川愛護活動に貢献された。	兵庫県赤穂市
さようがわ 佐用川のオオサンショウウオを守る会	平成12年に設立以降、特別天然記念物であるオオサンショウウオを保護するため、千種川水系佐用川において、生態系の調査や水質保全、環境保全のための定例観察会や環境学習講座に取り組み、地域の河川愛護活動に貢献された。	兵庫県佐用郡佐用町
特定非営利活動法人 きらめき紀の川	平成23年から「水ときらめき紀の川館」の運営に携わり、紀の川や紀の川大堰等の施設案内及び説明を行うとともに、紀の川一斉清掃に参加するなど河川愛護活動に貢献された。(平成30年河川協力団体指定)	和歌山県和歌山市
はま むら がわ 浜村川愛護会	平成25年から、浜村川の除草・ごみ拾いを行い、善良な河川環境が保たれるなど河川愛護活動に貢献された。	鳥取県鳥取市
いずも なだ ぶん 出雲市立灘分小学校	平成16年度から宍道湖流入河川調査に参加し、環境をテーマにした総合的な学習の時間に力を入れ、宍道湖周辺の清掃活動の実施、学習発表会での児童や地域住民に向けた川の大切さについての発信など、河川愛護意識の醸成に貢献された。	島根県出雲市
やす ぎ もり 安来市立母里小学校	平成18年度から中海流入河川調査に参加し、伯太川の水質や水生生物調査等、生活科や総合的な学習等で環境学習に取り組んでおり、学習発表会での発表や清掃活動を行い、環境愛護活動に貢献された。	島根県安来市
認定NPO法人 新町川を守る会	平成2年に発足以来、新町川等の河川清掃や花壇の整備を行い、また、吉野川の上下流域住民と連携し、吉野川源流での広葉樹等の植樹や森林整備、森林の状況調査を行うなど、河川美化、河川愛護活動に貢献された。(平成31年河川協力団体指定)	徳島県徳島市
一般社団法人 愛媛県建設業協会西条支部	平成20年に県の愛リバー・サポーター制度に登録以来、長年にわたり、加茂川において年6回以上も除草や清掃美化活動を継続的に実施しており、河川愛護活動に貢献された。	愛媛県西条市
かみ あり がわ 上有川地区愛護会	平成10年に設立以来、二級河川大川において、地区住民が継続的に河川の草刈やゴミ拾い等を実施し、当地区の中学生が、「地域ふれあい活動」として共に参加するなど、河川美化、河川愛護意識の醸成に貢献された。	長崎県南松浦郡新上五島町
うちのまき か ぼる がわ 内牧花原川を守る会	平成7年の設立以来、阿蘇市内を流れる花原川の除草・周辺道路の清掃活動作業を行うほか、外来植物の撲滅活動を行うなど、河川愛護活動と良好な地域環境の保持、地域の活性化に貢献された。	熊本県阿蘇市
みどりかわ 緑川の清流をとりもどす流域連絡会	平成5年に設立以来、緑川流域を拠点とした植樹活動や清掃活動を行うとともに、各団体活動の活動支援や流域間交流を実施し、河川環境保全や河川愛護活動、流域活動の活性化等に貢献された。(平成30年河川協力団体指定)	熊本県熊本市

第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合

(個人17)

氏名	職業	功績等	住所
佐々木幹夫	八戸工業大学名誉教授	河川工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、東北地方ダム管理フォローアップ委員会委員、河川整備に係る委員会委員長等及び小川原湖水環境技術検討委員会委員長等を務められ、河川整備・ダム整備の推進に貢献された。	青森県八戸市
高取知男	—	魚類の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、河川水辺の国勢調査アドバイザー、東北地方ダム管理フォローアップ委員会委員及び鳴瀬川水系河川整備学識者懇談会委員等を務められ、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	宮城県仙台市
佐藤政良	筑波大学名誉教授	農業土木学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、河川整備計画の有識者会議やフォローアップ委員会など、各種の委員を務め、河川に係る農業水利の観点から技術的な指導や助言を行うなど、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	茨城県つくば市
鷺谷いづみ	東京大学名誉教授	生態学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、河川整備計画の有識者会議やフォローアップ委員会、河川水辺の国勢調査アドバイザー、各種の委員を務め、技術的な指導や助言を行うなど、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	東京都文京区
もり森和紀	三重大学名誉教授	自然地理学・水文学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、昭和55年から東海三県地盤沈下調査会委員に就任、昭和62年度から中部地方整備局河川技術懇談会に参画、河川水辺の国勢調査アドバイザー、勢田川の浄化を考える懇談会の委員等において、河川整備や管理についての幅広い見識により、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	東京都目黒区
ひろ廣瀬慎一	—	農学・地域水環境工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、黒部川におけるわが国初であるダム排砂に関し、「黒部川出し平ダム排砂検討委員会」の委員・農業専門部長を始め、「宇奈月ダム事業審議会の排砂調査専門委員会」、「黒部川ダム排砂評価委員会」の委員として参画し、環境評価を通じ黒部川の河川環境の保全、河川整備の推進に貢献された。	富山県砺波市
なか中村浩二	金沢大学名誉教授	生態学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、手取川水系流域委員会、梯川水系有識者会議、利賀ダム環境検討委員会、梯川水系流域委員会、石川県河川整備計画検討委員会等の委員を務め、河川整備・ダム整備の推進に貢献された。	石川県金沢市
み三宅たかし	団体役員	農獣医学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、静岡県内の直轄河川全ての河川水辺の国勢調査アドバイザー、静岡県自然環境保護調査委員会の委員等を務められ、河川の計画等を検討する上で必要となる基礎情報の構築を通じて、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	静岡県静岡市
や八木あき彦	愛知工業大学客員教授	陸水学、生態学、環境学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、矢作川自然再生検討会等の座長として、矢作川の自然(干潟及びヨシ原)再生等に寄与し、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	愛知県春日井市
せき関口秀夫	三重大学名誉教授	海洋生態学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、櫛田川、木曾川水系流域委員会委員として河川整備計画の策定、木曾三川下流域自然再生検討会委員として自然再生計画の策定に寄与し、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	三重県津市
かわ河田よしあき昭	関西大学特別任命教授	防災の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、淀川水系流域委員会委員を歴任し、「流域治水」に通じる河川整備計画が目指す方向についての提案など計画の策定等に貢献されたほか、国土交通省国土審議会特別委員等を務められるなど、防災に関する危機管理意識の高揚、社会基盤整備の推進に貢献された。	大阪府守口市
まき槇村ひさ子	京都女子大学宗教・文化研究所客員研究員	環境、まちづくりの専門家として、由良川水系流域委員会委員、由良川水系流域懇談会委員、淀川水系流域委員会委員を歴任し、河川整備計画の策定等に貢献されたほか、国土交通省水資源開発分科会淀川部会委員・調査企画部会委員等を務められるなど、社会基盤整備の推進に貢献された。	奈良県奈良市
たか高橋じろう	愛媛大学名誉教授	地質学、教育の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、重信川流域学識者会議の委員として参画し、地質学、教育的視点から助言を行うなど河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	愛媛県東温市
あら荒井しゅうせい	九州歯科大学名誉教授	生物(哺乳類)の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、立野ダム環境保全検討委員会等の委員、河川水辺の国勢調査改善検討委員及び九州地方ダム等管理フォローアップ委員会委員等を務められ、九州管内のダム事業の推進・管理ダムの環境の保全及び河川整備の推進並びに河川環境の保全に貢献された。	福岡県北九州市
ほん本城つねお	九州大学名誉教授	水産増殖環境学の専門家として、瀬戸内圏を中心に顕著な研究成果をあげられるとともに、黒部川では出し平ダムと宇奈月ダムが連携して排砂を行う、「連携排砂」に関して、評価の一端を担う「黒部川ダム排砂評価委員会」の委員として参画し、環境評価を通じ黒部川の河川環境の保全、河川整備の推進に貢献された。	福岡県嘉穂郡桂川町
うち内野あきり徳	熊本大学名誉教授	河川環境(植物)の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、立野ダム環境保全検討委員会等の委員長・委員、白川・緑川学識者懇談会の委員を務められ、立野ダム建設事業の推進及び白川・緑川の河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	熊本県玉名市
たち立原かつり憲	琉球大学教授	魚類学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、沖縄県内水面漁場管理委員会会長等を歴任され、沖縄島のリュウキョウアの復元に向けた取り組み等を通じて、河川及びダム湖における環境の保全や改善に貢献された。	沖縄県宜野湾市

第6号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合
(団体1)

名 称	功 績 等	住 所
特定非営利活動法人さくらおろち	尾原ダム水源地域において、斐伊川流域の上下流交流、まちづくりの推進、社会教育、スポーツ振興、環境の保全などの活動を通じ、ダム建設後の自立的・継続的なダム水源地域の活性化に貢献された。(平成30年河川協力団体指定)	島根県雲南市